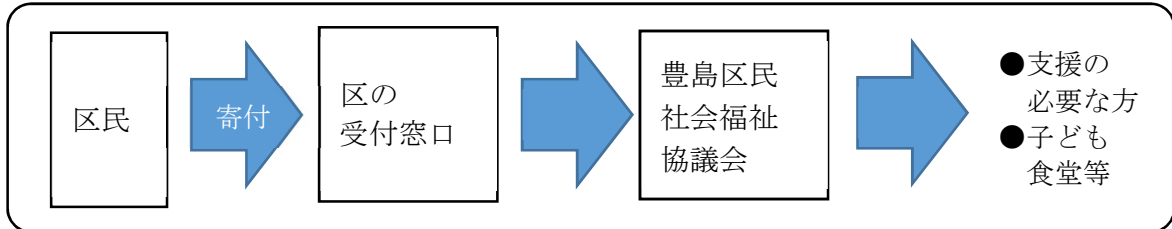


豊島区の食品ロス削減の取り組みについて

1. フードドライブ（家庭向けの取り組み）

平成 29 年度から実施。

家庭で眠っている食品を持ち寄り、食料の提供を必要とする団体や個人に寄付することで、まだ食べられる食品が捨てられてしまうことを減らす取り組み。



常設窓口として、豊島清掃事務所のほか今年度は新たに豊島区役所本庁舎、東部区民事務所、西部区民事務所を加えた 4 か所を設置。また区のイベントでも特別受付の窓口を開設。

令和元年度食品受付数（12 月末日現在） 2,347 個 350kg

対象となる食品

- (1) 未開封で、包装・外装が破損していないもの
- (2) 生鮮食品でない、冷蔵・冷凍が必要でないもの
- (3) 賞味期限が受付日以降 2 か月以上あり、明記されているもの
- (4) 商品説明が外国語のみでないもの



2. 豊島区食べきり協力店（飲食店向けの取り組み）

平成 31 年 4 月 1 日より、食品ロスの削減に取り組む飲食店、宿泊施設等を「豊島区食べきり協力店」として登録し、広く区民に周知し食品ロスの削減等に向けた意識の啓発を図る取り組みを開始。

令和元年 12 月末日現在 8 店舗登録。

協力店の登録要件（下記のうち一つ以上取り組んでいること）

- (1) 小盛メニュー等の導入
- (2) 食べ残しを減らすための呼びかけ
- (3) ポスター等の掲示による、食べ残し削減に向けた啓発活動の実施
- (4) 食品廃棄物のリサイクル
- (5) その他の食べ残しを減らすための工夫



4 月 25 日 女子栄養大学
松柏軒登録証交付式

3. 普及啓発 「区民の集い『食品ロス削減の取り組みの輪を広げよう！』」

食品ロス削減月間である 10 月に、区民に向けて身近な食品ロス削減対策等を紹介することで、理解と共感を深め、取り組みの輪を広げた。

日時・会場：令和元年 10 月 14 日（月・祝日） 午前 10 時～12 時半 としまセンタースクエア

参加者数：約 100 名

講演：

- ① 「めざそう！ロスをロスする食育」
学校法人香川栄養学園 女子栄養大学学長 香川明夫氏
- ② 「意外に知らない冷蔵庫収納テクニク」
料理研究家・食品ロス削減アドバイザー 島本美由紀氏

